

誰だって 自分の気持ちを話したいんです
自分のことを話したい 女性の方へ

話スペース
ぽこ*あ*ぽこ

安心して話しができる場です。

どなたでも参加できます。(申込みは要りません)

女どうし ゆったり 安心できる場所です。

◆誰かに聞いてほしいことがある ◆自分で乗り越えたことがある ◆最近元気がない ◆少しだけ悩んでいる

日時 毎月第4金曜日 19:00~20:30

(12/20※、1/24、2/28、3/28) ※12月のみ第3金曜

場所 男女平等推進センター会議室

男女平等推進センター
相談室出前講座 ご活用ください

男女平等推進センター相談室のことを知っていただくため、センター職員が、皆様の団体・グループ等に出向いてお話しします。

【対象】市内で活動する地域団体・グループ等

【実施方法】

◆開催時間や内容などは、皆様のご要望に応じます。
◆皆様方のグループの会合や行事、研修会等の時間を利用して、15分程度でもOKです。

【内容】

◆センター相談室のこと ◆相談の概要、DVのこと
◆対等な関係性等

【経費】無料

※但し会場は、団体・グループで手配等をお願いします。

高岡市男女平等推進
センターだより

〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7

(ウイング・ウイング高岡6階)

tel. (0766) 20-1810 fax. (0766) 20-1815

E-mail. gec@city.takaoka.lg.jp

HP <http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html>

2013
12月1日発行

第48号

ありて
mate
めいと

「ありて」は、自分の力で問題解決していくイギリスの童話「アリーテ姫の冒険」の主人公の名前です。「私の未来は私が創る」とアリーテはいます。

男女平等推進センター日誌抄

10月・11月



11月9日(土)	市民企画講座【企画：コーチングサロン ゆう】コミュニケーションスタイルのタイプ分けを体験しよう
10日(日)	シャキット富山35学習支援事業 職務評価制度・コース別賞金差別ってな〜に?
12日(火)	「女性に対する暴力をなくす運動」パネル展示(12月1日まで) DV予防啓発リーフレットの街頭配布(JR高岡駅前)
16日(土)	市民企画講座 子育て応援講座【第3回】伝えよう!親の気持ち
17日(日)	市民企画講座【企画：ふぁん・ふぁしい・cafe】ファシリテーション基礎講座【第1回】ファシリテーションの基礎
20日(水)	「ありて」第7回編集会議
22日(金)	話スペース「ぽこ あ ぽこ」
30日(土)	ファシリテーター養成研修(デートDV版) in 高岡【主催：レジリエンス】

10月4日(金)	男女平等 EXPO 高岡 2013 事前打合せ会
6日(日)	アサーティブネス・トレーニング講座【第2回】NOを言おう!
13日(日)	アサーティブネス・トレーニング講座【第3回】自分の気持ちを伝えよう
17日(木)	DV 被害者支援のための研修【主催：DVエキスパートセンター】
18日(金)	デートDV 予防啓発チーム会議
20日(日)	アサーティブネス・トレーニング講座【第4回】“わたし”の自己表現
23日(水)	デートDV 予防啓発チーム打合せ
25日(金)	セクシュアル・ハラスメント防止入門セミナー【主催：高岡市】
26日(土)	市民企画講座【企画：オリーブ】子育て応援講座【第2回】聴こうよ!子どもはなし
27日(日)	オリーブ学習支援事業 心の通い合う会話術
28日(月)	ウイング・ウイング祭 男女平等 EXPO 高岡 2013 ~これからどうする? 私たちの男女共同参画~ 講師 船橋邦子さん他
30日(水)	男女平等推進プラン情報誌「ありて」第6回編集会議

〜高岡市は男女平等・共同参画宣言都市です。
「認めあい 支えあい 共に輝く ひととまち」をみんなで目指しましょう。〜

高岡市男女平等推進センターの案内

高岡市男女平等推進センターは、男女平等・共同参画社会を実現するための拠点施設です。相談、講座等の開催、男女平等・共同参画を進めるための市民活動やネットワークづくりの支援、図書の貸出しや情報誌の発行等による情報提供などを行っています。

※休館日

毎月第4月曜日・12月29日~翌年の1月3日

〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7

(ウイング・ウイング高岡6階)

TEL(0766)20-1810 FAX(0766)20-1815

HP <http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html>

〈相談室〉

専任相談員が、DV や生き方、夫婦の問題などいろいろな相談を受けています。

相談時間

【月・火・水・金・土】9:30~16:30

【木】14:00~20:00

相談室専用電話

(0766)20-1811



生きづらい『当たり前』は
捨てちゃおう

男女平等推進センターネットワーク会議委員
コミュニティハウスひとのま共同代表

宮田 隼



10月27日ウイング・ウイング高岡4階生涯学習センターホールにて「男女平等EXPO高岡2013」が行われました。元和光大学人間関係学部教授・北京JAC代表の船橋邦子さんを招いての講演と、地元高岡で活動する諸団体(佐野地区自治振興会・市PTA連絡協議会・ひとのま)の紹介、および男女平等・共同参画についての取り組みの話を、講師の船橋さんを交えパネルディスカッション方式で行いました。パネルディスカッションでは「組織の中で女性が参加しやすいような枠組みをつくるのが重要」「枠組みをつくるだけでなく、その枠組みを上手く活用するためにみんなで支えあっていく環境が必要」などの意見が寄せられ、これからの高岡の男女平等・共同参画の進むべき道があらためて示されたような気がしました。

その場で私は、自身が取り組んでいる「コミュニティハウスひとのま」の活動の中から見える男女平等・共同参画について話をさせてもらいました。

「コミュニティハウスひとのま」は、『孤立をなくす』をコンセプトに、瑞龍寺前の八丁

道通り沿いにて一軒家を開放しています。オープンして約2年がたちますが、これまでのような孤立を抱える方が訪れてきました。

一人暮らしの人、不登校やひきこもりの人やその親、日中子育てを一人で行っているママさん、病気や障がいでなかなか居場所を見つけれない人など…。そんな孤独を抱えた人たちから「さみしくなくなった」との声を多くいただくような場所になっています。

多くの「孤立を抱えた人」には、ある共通点があるように日々感じます。それは「言いたいことがあっても言えない。」ということです。こういった声を聞きます。「子育ては女性がやるものだから、うまくいかなかったら私のせい。」「旦那さんを立てるのが当たり前だから、私は何も言わない。」その結果、一人で抱えてどうしようもなくなってボロボロになっている人も多くいます。「子育ては女性がやるもの」「旦那さんを立てるのが当たり前」。そんな『当たり前』が多くの孤立を生み出しています。私はこのような『当たり前』を取っ払うことこそが男女平等・共同参画への正しい道だと思っています。